

正式な梅雨明けの発表はまだですが、雲の様子がすっかり“夏”になってきました。明日から子どもたちが待ちに待った夏休みを迎えます。先週末は、関東地方などで猛暑日となり、最高気温が38℃、39℃と体温を上回っています。熱中症に万全の備えをしなければなりませんね。こまめな水分補給など、自分の体調管理を自分でできるようにしていくことも大切です。ご家庭でも、話題にしてみてください。

コロナ禍に一区切りがついて最初の夏休みになります。これまで、遠出等を控えておられたでしょうから、思いっきり夏をエンジョイするぞ！ってご家庭も多いのではないのでしょうか。ただ、第5類になったとはいえ、感染者数が増えてきているとも聞きます。発熱のため、お出かけを中止にしなければならないのは残念です。出発前には十分に感染対策をしておくほうがよさそうです。

長い夏休みです。とはいえ、だらだら過ごしては、時だけが過ぎ去っていきます。気が付いたら、明日が登校日、宿題持って行かないといけないのに…。サザエさんやドラえもんでよく見る一コマですが、かく言う私も、そちらの仲間でした。何か一つでもいいのです。自分で目標を決めて、取り組んでみるができるように、ご支援ください。それが、自分の“夢”に結びついている課題だと、なおよいです。自然現象や社会の仕組みなど、身の回りにある課題に興味をもち、自分なりの方法で調べ、自分なりの回答を導く。つまり、知的好奇心を満足させる、そんな体験ができるのが夏休みです。その体験が将来の職業につながっていくこともあります。

また、「ありがとうと言える人に、ありがとうと言われる人に」を子どもたちとの合言葉にしています。普段は、家族に支えられることの方が多いのですが、家庭で過ごす時間が多い夏休みですから、自分の役割を決めてやり抜く夏休みにしてほしいと思います。できたときには、しっかり「ありがとう」の声掛けも忘れないでください。自分が役に立っていることが実感できたら、自分の仕事と決めていないものまで取り組むことができるようになるかもしれません。「雨が降りそうじゃから、洗濯物、取り込んでおいたよ」なんてことが、各家庭で普通に見られる光景になるとすてきですね。子どもたちをやる気にさせる、“ポジティブな行動支援”を試してみてください。

夏季休業中授業日までの35日間、様々な体験をして、一回り成長した子どもたちとの再会を楽しみにしています。よい夏休みをお過ごしください。

校長 高木 盛雄

☆夏休み中の生活について

子どもたちにとって充実した夏休みになることが一番です。次の点について、指導しています。ご家庭でもご配慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 朝10時までは、友達の家遊びに行かない。
- 夕方6時までには、家に帰る。
- 「行き先、だれと遊ぶか、帰る時刻」を伝えてから外出する。
- 学校で遊ぶときは、校舎内に入らない。食べ物を持って来ない。
- だれも住んでいない家や他人の土地に入らない。
- 子どもだけで夜間に外出しない。
- 子どもだけで遠くへ行ったり、用事がない店へ出入りしたりしない。
- お金やものの貸し借りはしない。



☆授業日 8月24日(木) 8:20~11:50 (3校時後 学級・学年下校)

- ※ 全員登校です。夏休みの宿題をもって登校できるようにしてください。
- ※ 通常どおり、登校班で7:50~8:10の間に登校できるようにしてください。
- ※ 欠席の場合は、必ず、電話(522-5267)等で連絡してください。

☆学校閉庁日

- 8月10日(木)、11日(金)、14日(月) 15日(火)、16日(水)は学校閉庁日です。緊急の場合は、倉敷市教育委員会(426-3825、3831、3835)にご連絡ください。

